

防火・防災通信



各事業所の消防訓練講評



◆令和4年度全国統一防火標語◆

おでかけは マスクに戸締り 火の用心

～ 目 次 ～

- 総会・優良事業所表彰 P.1
- 令和4年中の今治市の火災概要・火災原因 P.2
- 令和4年中の今治市の火災事例について広報 P.3
- 令和4年中の今治市の火災事例について広報 P.4
- 南海トラフ巨大地震について P.5
- 震災対策 地震が起きる前に P.6
- 震災対策 地震にあったら～屋内編～ P.7
- 震災対策 地震にあったら～屋外編～ P.8
- 震災対策 揺れが収まったら P.9
- 消防本部からのお知らせ P.10

～ 2022全国の災害事案 ～

◆新潟県村上市 三幸製菓工場火災◆

発生日時

発 生 日：令和4年2月11日 23時10分頃
発生場所：新潟県村上市

被害状況

人的被害：死者6名、
負傷者1名

建物被害：鉄骨2階建て倉庫 全焼
焼損面積：9,859㎡

◆北九州市小倉 旦過市場火災◆

発生日時

発 生 日：令和4年8月10日 20時54分頃
発生場所：北九州市小倉北区魚町4丁目

被害状況

人的被害：なし

建物被害：焼損店舗45棟
焼損面積：約3,324㎡

◆台風14号による被害◆

発 生 日：令和4年9月18日～19日
発生場所：全国各地

被害状況

人的被害：死者3名
重傷20名
軽傷141名

建物被害：全壊 11棟
半壊 157棟
一部破損 1,220棟

◆台風15号による被害◆

発 生 日：令和4年9月23日～24日
発生場所：静岡県各地

被害状況

人的被害：死者3名
軽傷6名

建物被害：全壊 6棟
半壊 1,801棟
一部破損 1,715棟

今治市防火・防災管理者連絡協議会 ～ 総会 ～

開催日時：令和4年6月7日（火） 10時から12時まで
場 所：テクSPORT今治 1階大ホール
参 加 者：会員140名（役員含む） 顧問1名 事務局4名

会長挨拶

波止浜興産株式会社

代表取締役社長 西本信保

下記の内容についてご審議いただき、
いずれも原案どおり承認されました。



議案審議

- 第1号議案 令和3年度 事業報告について
- 第2号議案 令和3年度 決算報告について
- 第3号議案 令和4年度 事業計画(案)について
- 第4号議案 令和4年度 予算(案)について
- 第5号議案 令和4年度 役員の改選について
- 第6号議案 会則の改正について

～ 優良事業所表彰(令和4年度分) ～

当表彰は、「今治市防火・防災管理者連絡協議会に関する内規」の基準により表彰されたものです。

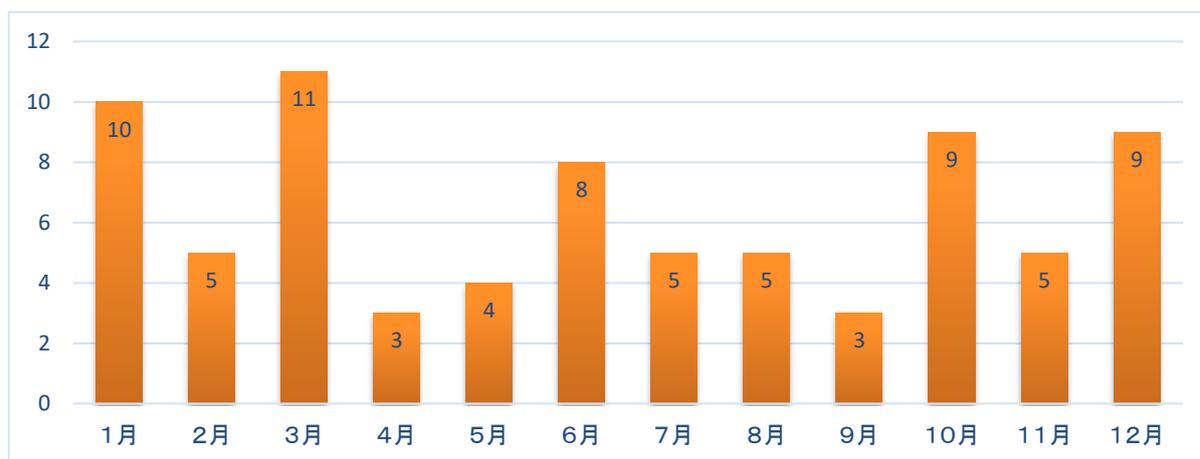
令和4年度の防火・防災管理体制が他の模範となる事業所として、
「ワールドプラザ」「株式会社新来島どつく」が表彰されました。



両事業所は、防火管理者の選任及び消防計画に基づく防火管理業務、自衛消防組織の編成運用、消防機関との連絡等が適切に行われ、防火管理業務が特に他の模範となる事業所でした。

～ 令和4年中の火災概要 ～

今治市消防本部管内の月別火災件数

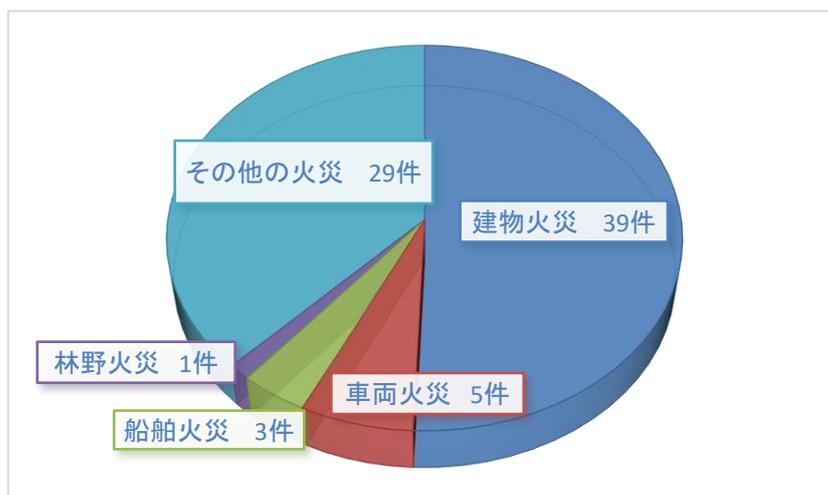


火災の種別

令和4年中は、77件の火災が発生しました。

前年と比較すると17件増加しており、約5日に1件の割合で火災が発生しています。

火災種別では建物火災が多く、全体の約51%を占めています。



～ 今治市での火災原因 ～

今治市での主な火災原因は、焼却火が14件、たばこが8件、電気配線等が8件、放火及び放火疑いが5件、溶接の火花とリチウム電池が3件、こんろが2件、ストーブが1件、その他様々な原因によるものが15件、原因不明が18件となっています。

平成23年6月1日から全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅火災から人命を守るため、また、被害を最小限に抑えるためにも、**住宅用火災警報器の設置**をお願いします。

また、既に設置している方は、定期的に点検、交換を行ってください。点検の目安は、1年に2回、交換は、10年に1回とされています。

今一度、ご家庭の住宅用火災警報器をご確認ください。

～ 令和4年中の今治市の火災事例 ① ～

令和4年に今治で起こった火災事例で、みなさんの事業所又はご家庭でも特に気を付けていただきたい事例がございましたので紹介します。

🔥 電子レンジからの出火 🔥

令和4年12月某日、食品販売店の従業員が、アルミホイル付のチキンを休憩室の電子レンジで加熱し出火したものです。消火器による初期消火に成功し、ほかに燃え移るなどの被害には発展しませんでした。気づくのが遅ければ燃え広がっていたかもしれません。従業員は電子レンジでアルミホイルを加熱してはいけないことは知っていましたが、気にせず加熱したとのこと。

加熱していない商品



300Wで約40秒加熱後



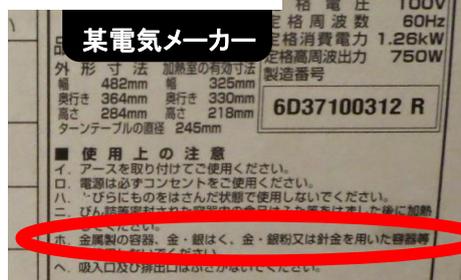
商品比較



消火器使用後の電子レンジ



使用後の注意書き



ホ、金属製の容器、金・銀はく、金・銀粉又は針金を用いた容器等を使用しないでください。

電子レンジでの火災を防ぐには？

- 1 取扱説明書で使用方法を確認し、商品に表示されている加熱時間を守る。
- 2 アルミホイルや金属類は、絶対に加熱しない。
- 3 加熱する際は、その場を離れない。
- 4 周囲に可燃物を置かない。
- 5 もしものために、住宅用消火器等(簡易消火器具)を備えよう。

電子レンジは非常に便利な電気製品で、みなさんが身近に使用するものですが、全国的には、電子レンジ火災が原因で命を落としているケースもあります。今一度、ご家庭や事業所での電子レンジの取り扱いにはご注意ください。

～ 令和4年中の今治市の火災事例 ② ～

🔥 リチウムイオンバッテリーからの出火 🔥

令和4年12月末日、ごみ収集車が燃える火災がありました。消火後、荷箱内を調査したところ、潰れて燃えた跡のあるリチウムイオンバッテリー（充電式電池）が発見されました。ドライバーはサイドミラーで火災に気づき、車載の消火器による消火を試みましたが、消火しきれなかったとのこと。

焼損したごみ収集車



加圧されたリチウムイオンバッテリー



実際に火災の原因になったと思われるもの

バッテリーを分解したもの

拡大



※加圧によって絶縁膜が破損し短絡（ショート）が原因で発火したと推測しています。

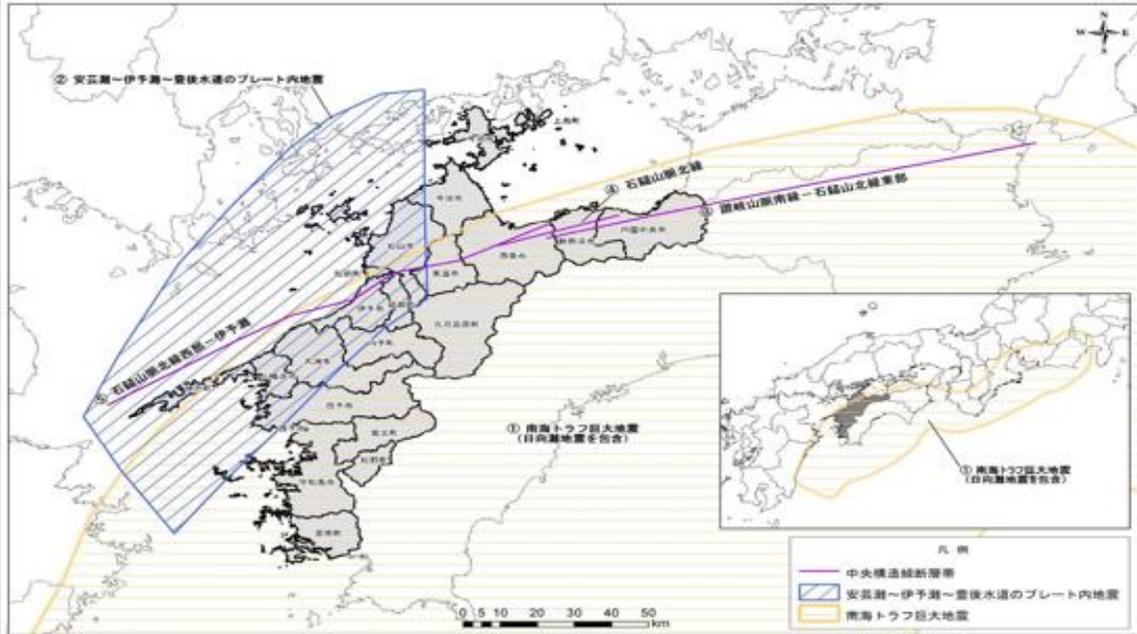


リチウムイオンバッテリーでの火災を防ぐには？

- 1 可燃ごみや不燃ごみとして出さない！
- 2 購入時に取扱い説明書等で定格出力を確認し、適切に使用する！
- 3 膨張、異臭、加熱などの異常が生じたら使用しない！
- 4 強い衝撃や、水で濡れないように注意する！
- 5 むやみに取り外しや分解はしない！

今治市では、決められた処分方法があります。詳しくは、今治市資源リサイクル課「充電式電池の取り扱いについて」(<https://www.city.imabari.ehime.jp/recycle/info/lithium/>)をご確認ください。

南海トラフ巨大地震について



各想定地震における本市域の最大震度

地震のタイプ	海溝型地震	スラブ内地震	活断層型地震		
想定地震	①南海トラフ巨大地震	②安芸灘～伊予灘～豊後水道プレート内地震	③中央構造線断層帯地震		
			讃岐山脈南縁～石鎚山脈北縁東部の地震	讃岐山脈南縁～石鎚山脈北縁東部の地震	讃岐山脈南縁～石鎚山脈北縁東部の地震
最大震度	6強	6弱	6弱	6弱	6弱

南海トラフ巨大地震の本市の被害想定

	全壊	半壊
建物被害(棟数)	9,097	26,825
	死者	負傷者
人的被害(人)	641	4,661
	1日後	1週間後
避難者数(人)	40,306	44,630
うち避難所避難者数	26,156	25,637

震災対策 地震が起きる前に

1 地震を知る

地域や住んでいる建物によって地震による揺れの強さが違うことを知っておきましょう。

	震度 0	人は揺れを感じない。
	震度 1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。
	震度 2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。
	震度 3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。
	震度 4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
	震度 5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。
	震度 5強	非常な恐怖を感じる。行動に支障を感じる。
	震度 6弱	立っていることが困難になる。
	震度 6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。
	震度 7	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。

◆震度とは、地面の揺れの強さを表しますが、同じ地震でも地盤や同じ建物でも階により揺れの程度が違ってきますので、地域で想定されている震度を基に実際に自宅や職場がどのくらい揺れるのかをしておく必要があります。

◆マグニチュードは地震そのものの大きさを表すもので、実際の揺れの強さを意味するものではありません。

4 備蓄品・非常持ち出し品を準備する

地震が発生すると普段どおりの生活ができなくなる事も考えられます。数日間生活できるだけの「備蓄品」を備えておきましょう。



◆目安として最低限3日間程度の水や食料品は備蓄しておきましょう。

◆家族構成、住居や地域の特性によって必要となるものは異なります。自分や家族にとって本当に必要なものを考え準備しましょう。

2 家族での防災会議

地震の時に家族が慌てず行動できるよう、日頃から話し合い、情報を共有しておきましょう。

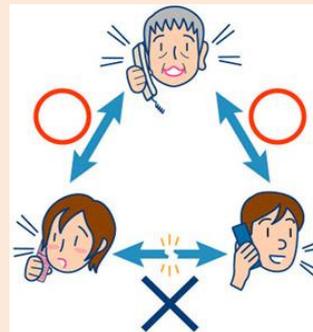


◆地震はいつ起こるか分からないことから、時間帯や誰が在宅しているかなど様々なケースを想定し話し合っておきましょう。

◆話し合いでは、家のどこが一番安全か、避難場所、避難経路はどこか、非常持ち出し品はどこに置いているか等...

3 家族との連絡方法の確認

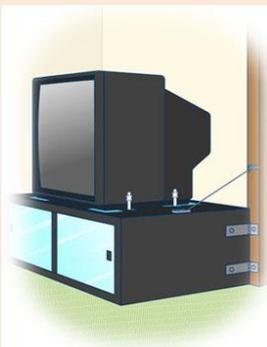
家族が離ればなれで被災したときを考えて、お互いの安否の確認手段を考えておきましょう。



◆被災地では、連絡の手段が限られていますので、公衆電話等から利用できるNTTの「災害伝言ダイヤル171」や携帯電話の「災害用伝言版」などのサービスがあるので活用方法を知っておきましょう。

5 家具・家電の転倒防止

建物が無事でも、家具などが転倒すると、下敷きになってケガをしたり、避難経路を塞いだりしてしまいます。



◆タンスや棚はL型金具などで壁の棧や柱に固定しましょう。

◆扉がガラスの場合はガラスに飛散防止フィルムを貼っておきましょう。

震災対策 地震にあったら ～ 屋内編 ～

2 一般住宅 基本的事項

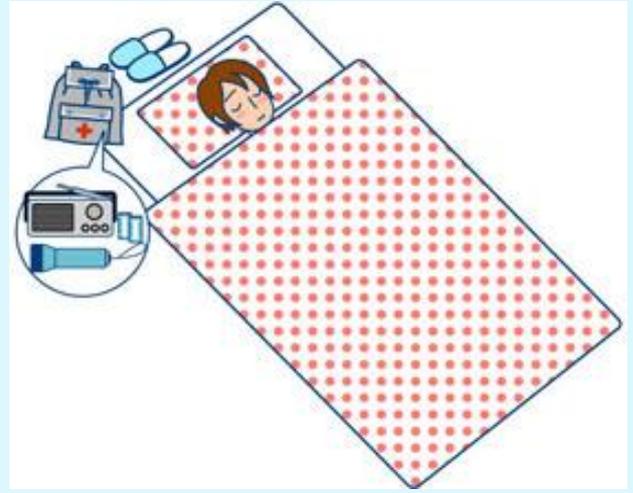
丈夫な机やテーブルの下にもぐり、脚をしっかりと握りましょう。また、頭を座布団などで保護して、揺れが収まるのを待ちましょう。



- ◆ 突然の揺れに襲われたときは、まずは自分の身を安全に守れるように心がけましょう。
- ◆ 戸を開けて、出入口の確保をしましょう。
- ◆ あわてて戸外に飛び出さないようにしましょう。

2 一般住宅 寝ているとき

揺れで目が覚めたら寝具にもぐりこむかベッドの下に入れる場合はベッドの下に入り、身の安全を確保しましょう。



- ◆ 寝室には、倒れそうなものを置かないようにし、頭の上に物が落ちてこない所に寝ましょう。
- ◆ 暗闇では、割れた窓ガラスや照明の破片でけがをしやすいので注意しましょう。

3 スーパー・店舗

バックや買い物かごなどで頭を保護し、ショーケースなどの倒れやすいものから離れましょう。



- ◆ エレベーターホールや比較的商品の少ない場所、柱付近に身を寄せましょう。
- ◆ ガラス製品や瀬戸物、陳列棚の商品などの落下・転倒に注意しましょう。
- ◆ 慌てて出口に殺到せず、係員の指示に従いましょう。

4 職場

職場ではキャビネットや棚、ロッカー、コピー機などから離れ、頭部を守り、机の下に隠れるなど身を守りましょう。



- ◆ 窓ガラスが割れることがあるので、窓際から離れましょう。
- ◆ OA機器などの落下に注意しましょう。
- ◆ 外へ逃げるときは落下物に注意し、エレベーターは使わないようにしましょう。

震災対策 地震にあったら ～ 屋外編 ～

1 住宅地

強い揺れに襲われると、住宅地の路上には落下物や倒壊物があふれます。



- ◆住宅地の路地にあるブロック塀や石塀は、強い揺れで倒れる危険があります。揺れを感じたら塀から離れましょう。
- ◆電柱や自動販売機も倒れてくることがありますので、そばから離れましょう。

2 オフィス街・繁華街

中高層ビルが建ち並ぶオフィス街や繁華街では、窓ガラスや外壁、看板などが落下してくる危険性があります。



- ◆ビルの外壁や張られているタイル、外壁に取り付けられている看板などが剥がれ落ちることがあります。鞆などで頭を保護し、できるだけ建物から離れましょう。

3 運転中

急ブレーキを踏めば予想外の事故を引き起こすことにつながります。



◆揺れを感じたら

- 1 急ブレーキは禁物です。ハンドルをしっかりと握り、前後の車に注意しながら徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車します。
 - 2 エンジンを切り、揺れが収まるまでは車外には出ず、カーラジオから情報を入手します。
 - 3 避難の必要がある場合は、車のキーはつけたままにし、ドアをロックしないで、窓を閉めます。
 - 4 連絡先が見えるところに書き、車検証などの貴重品を持ち徒歩で避難します。
- ◆車での避難は、緊急車両の妨げになりますのでやめましょう。

4 バス・電車乗車中

急ブレーキが踏まれる場合もあります。ケガをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革をしっかり握りましょう。



- ◆座席に座っている場合は、低い姿勢をとって頭部を鞆などで保護し、立っている場合には手すりやつり革をしっかり握って転倒しないようにしましょう。
- ◆停車後は、乗務員の指示に従いましょう。

震災対策 揺れが収まったら

1 身の安全の確保

まずは周囲を確認。身の安全を確保しましょう。



- ◆あわてて行動すると、転倒した家具類、飛び散ったガラスの破片等でケガをする恐れがあります。
- ◆小さい揺れの時、又は揺れがおさまった後に、窓や戸を開け、出口の確保をしましょう。

2 避難の判断

正しい情報に基づいた判断を！それがあなたの運命を左右します。



- ◆災害が発生したときはデマが飛び交いがち。噂に惑わされず、テレビ、ラジオ、役場等からの情報に注意し、正しい情報の把握に努めましょう。
- ◆役場からの避難指示・勧告等が出たら、それに従いましょう。指示がなくても身の周辺に危険が迫っている場合は、ためらうことなく避難しましょう。

3 避難の行動 家をでるとき

避難するときも周囲を確認。思わぬ事故にあう恐れがあります。



- ◆避難する時には、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
- ◆我が家の安全を確認後、近所にも声をかけて安否を確認しましょう。

4 避難の行動 火災に遭遇

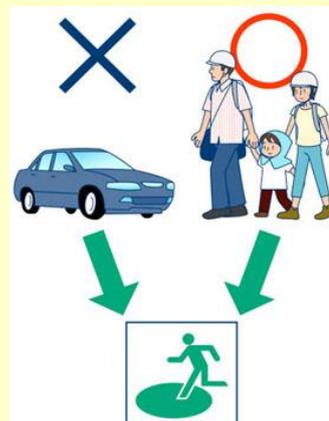
火災では煙が死亡要因の多くを占めます。



- ◆日頃から火災が発生した場合に備えて避難ルートを確認しておきましょう。
- ◆煙が部屋や廊下に充満してきた場合は、ハンカチやタオルなどで口・鼻をしっかり覆い、煙を吸わないよう姿勢を低くして避難しましょう。

5 避難の行動 避難方法

避難するときは車を使うと混乱を来す場合があります。



- ◆避難する時は原則として徒歩で避難しましょう。車を使うと渋滞を引き起こし、消防・救急活動などに支障を来します。
- ◆普段歩いている道も混乱して、歩きにくくなっている恐れがあります。携帯品は歩きやすいよう背負える範囲にとどめ、服装は活動しやすいものにしましょう。

～ 「飛沫防止用シート」の火災に注意 ～

飛沫防止用シートを設置している施設が増えてきていますが、商業施設において、ライターを購入した客が試しに点火したところ、シートに着火するなどの火災事例も発生しています。火災予防の観点から、消防用設備等の適切な維持管理にも努めていただくために注意点をご確認ください。



新型コロナウイルスの感染防止対策で設置する 「飛沫防止用シート」の火災に注意!



火気や熱を発する機器から距離をとる。
コンロなどの火気や白熱灯のような照明器具からは、離して設置しましょう。



火災感知器やスプリンクラーの近くに設置しない。 正常な動作の妨げになります。



誘導灯を隠さない。避難経路に設置しない。
火災の際に避難の支障にならないよう注意してください。



飛沫防止に必要な分を設置する。
可燃物の量を減らして、火災リスクを減らす。



燃えにくい素材のものを選ぶ。
難燃・不燃性のあるものや防災品をおすすめします。



同じ素材なら板状のものを選ぶ。
フィルム状のものに比べて燃え広がりにくいです。



防火・防災に全力投球



お気軽にお問合せください。

消防署への問い合わせは

<代表 ☎0898-32-6666 >

◆火災・救急は	☎119
◆火災情報案内	☎0898-32-7700
◆救急当直病院電話案内	☎0898-32-3300

消防用設備、危険物、防火・防災管理、火災予防条例等の問い合わせは、

予防課 ☎0898-32-2751

火災・救急、応急手当講習等の問い合わせは、

警防課 ☎0898-32-2779

地震・洪水等の問い合わせは、

防災危機管理課 ☎0898-36-1558
(今治市役所内)

中央消防署	☎0898-32-6666	東分署	☎0898-47-4994
西消防署	☎0898-32-6119	菊間分署	☎0898-54-4094
波方分署	☎0898-41-7594	北消防署	☎0897-74-2119
大島分署	☎0897-86-2189	大三島分署	☎0897-87-4119